

栄養やまなし No. 95

公益社団法人山梨県栄養士会 〒400-0805 甲府市酒折一丁目 1-11 ☎055-222-8593 平成24年4月

行 事 予 定

公益社団法人山梨県栄養士会第28回定時総会	5月26日(土)	ぴゅあ総合
県内歯科フェスタへの協力	6月	各保健所管内支部
生涯学習研修会	5月26日(土)・6月16日(土)・8月25日(土)	ぴゅあ総合
	9月29日(土)・12月8日(土)・H.25年2月23日(土)	
(社)日本栄養士会通常総会	6月17日(日)・18日(月)	東京有明
健康栄養セミナー	7月28日(土)	ぴゅあ総合
食生活と植物油栄養講習会	8月9日(木)	山梨学院短期大学
関東甲信越地区各県栄養行政担当者と 各県栄養士会長等との合同会議	8月24日(金)・25日(土)	栃木県
第8回全国栄養士大会・平成24年度全国栄養改善大会	9月15日(土)	愛知県
全国栄養改善学会	9月12日(水)～14日(金)	愛知県
いきいき山梨ねりんピック2012への協力	9月29日(土)	小瀬スポーツ公園
県民の日記念行事への協力	11月10日(土)・11日(日)	小瀬スポーツ公園
健康づくり提唱のつどい	12月1日(土)	県立文学館(予定)
栄養士研究発表会	平成25年2月9日(土)	

定時総会特集

2012年5月



目 次

告示 第28回(平成24年度)定時総会通知	2	第3号議案	22
第1号議案	3	平成24年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)承認の件	
平成23年度事業報告および収入支出計算書並びに財産目録承認の件		賛助会員名簿(54社)	24
第2号議案	20	おしらせ	25
役員改選		事務局からのご案内	26
第4号議案	21		
定款の一部変更			

第 28 回（平成 24 年度）定時総会並びに 生涯学習研修会の開催について（通知）

正会員 各位

公益社団法人山梨県栄養士会会長 田草川 憲男

謹啓 会員の皆様方には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本会の活動にご協力をいただきありがとうございます。
さて、次により平成 24 年度定時総会を定款第 12 条の規定に基づき開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日 時 平成 24 年 5 月 26 日（土）受付 9：00（9：30～連盟総会を開催）
会 場 山梨県立男女共同参画推進センター ぴゅあ総合 甲府市朝気 1- 2- 2 電話 055-235-4171
出席者 公益社団法人山梨県栄養士会 正会員
日 程
10：30～11：30 賛助会員による最新栄養関係商品説明、生涯学習ガイダンス等
11：30～12：30 昼食・賛助会員商品展示見学等
12：30～13：30 公益社団法人山梨県栄養士会定時総会
13：30～14：30 講演「平成 24 年度診療報酬改定の概要と栄養士の役割」
講師 厚生労働省健康局 総務課 生活習慣病対策室
栄養管理係長 増田 利隆 先生
14：30～16：00 生涯学習研修会
講演「ウェルネスの意義」
講師 昭和大学富士吉田教育部 健康スポーツ科学教室
教授 堀川 浩之 先生

第 28 回定時総会次第（12：30～13：30）

会長あいさつ

議 題

- 第 1 号議案 平成 23 年度事業報告及び収入支出計算書並びに財産目録承認の件・監査報告
- 第 2 号議案 役員改選
- 第 3 号議案 平成 24 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）承認の件
- 第 4 号議案 公益社団法人山梨県栄養士会定款の一部変更案承認の件
- 第 5 号議案 その他

注意：総会出席者は次のことにご留意ください。

- 1 総会に出席の正会員は「栄養やまなし」NO.95 号（この総会特集号）をご持参ください。
当日は総会資料は配布いたしませんので忘れないようにお願いします。
- 2 総会資料をご覧のうえ、質問、意見、要望等のある正会員は、別紙「平成 24 年度定時総会発言申告書」用紙に記入して、5 月 18 日（金）までに栄養士事務局まで提出してください。
- 3 総会出席正会員は 12 時 15 分までに受付をすませ、総会会場に入場してください。
※ 総会に出席できない正会員は、開催時間までに同封の委任状を必ず提出してください。
（委任状の提出は法律で決められた正会員の義務です。忘れずに義務の履行をお願いします。）不明の点は事務局にお尋ねください。（055－222－8593）

第 1 号議案

平成 23 年度 事業報告

公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず、会員数の確保が重要であり、あらゆる機会をとらえて会員増につとめ、その結果 556 名の会員数となった。

山梨県の行う「健康づくり」や「生活習慣病の予防」事業については、管理栄養士・栄養士の専門性を生かし、県民の栄養改善・健康増進等各種事業に協力した。

本年度は平成 20 年 4 月から実施された「特定健診・保健指導」事業の実施 4 年目の年であり、平成 23 年 1 月 1 日から、本会は特定保健指導機関となり、山梨県職員共済の特定保健指導を受託し、約 100 名の特定保健指導を実施した。それに伴い、さらに効果的な保健指導が行なえるよう、指導管理栄養士のスキルアップ研修会を開催し、支援力の向上に努めた。

管理栄養士・栄養士の学習の場として、生涯学習研修会の開催をはじめ、その他の研修等の機会を通じて最新情報を提供し、管理栄養士・栄養士の資質向上に努めた。

また、各種団体の事業に協力し、会員の専門性を活かした取組を行い、山梨県主催の事業においても、多くの来場者に望ましい食生活のあり方について考える機会としていただいた。

Ⅰ 社会活動の展開

1) 栄養ケア・ステーション事業

平成 17 年度から開設した栄養ケア・ステーションでは、地域の開業医から患者さんへの紹介による病態別栄養相談指導、また県民を対象とした食生活全般に関して専門的な立場から、個々人に対応した適切な栄養指導を行い、県民の栄養改善、健康づくりの推進を図った。

今年度は、厚生労働省の委託事業「疾病の重症化予防のための食事指導活動拠点整備事業」の研修会を 2 日間にわたり（1 月 22 日（日）・2 月 11 日（土））実施し、59 名の管理栄養士・栄養士に修了証を交付した。

また、11 月 4 日（金）には、「植物油講演会」を行い、187 名が参加し、脂肪に関する研究、知見等の劇的に変化している近年の状況について、学習の機会とした。

11 月 26 日（土）には、「児童福祉施設クッキング講座」を実施し、乳幼児期からの正しい食事の取り方や望ましい食習慣づくり、食

を通した豊かな人間形成等、知識・技術の向上を図った。

(1) 山梨県委託事業の「栄養なんでも相談事業」

①「出前栄養相談」として小規模事業所の従事者及び児童館を利用する母子を対象として、生活習慣病予防及び食育の推進に努め、県民から信頼され親しまれる取り組みを行なった。

児童館・児童センターで、平成 23 年 6 月から平成 24 年 1 月まで、26 会場で開催し、地域活動部会の会員延べ 50 名が講師としてエプロンシアター等による食育講習会を行った。

②「栄養・食生活情報編集委員会」において、県民に提供する「栄養・食生活情報」を検討し、年 3 回 県内 28 市町村及び各市町村食生活改善推進委員会等に提供し、「市町村広報誌」や「推進員だより」等への掲載を依頼するとともに、本会ホームページにも掲載し、広く県民の健康づくりのための情報提供を行った。

(2) 甲府市主催「まちなか健やかサロン」における食育活動

甲府市委託として、「まちなか健やかサロン」(岡島デパート 6 階で開催)において、毎月 1 回計 12 回、12 名の地域活動部会員による栄養相談を実施した。

(3) 日本赤十字社の依頼による、献血者への食生活相談 年間 10 回、地域活動部会延べ 10 名

(4) 「いきいき山梨ねんりんピック 2011」への協力

9 月 24 日（土）小瀬スポーツ公園で開催された、「福祉・保健情報コーナー」で食育のパネル展示やパソコンによる栄養診断と栄養相談などを行った。

また、健やか山梨 21 推進会議メンバーとして、国保生き生き広場でも、「健やか山梨 21」推進協力団体として、フードモデルを使ったパソコンによる食生活診断や栄養相談を実施し、「健やか山梨 21」普及並びに数値目標の向上に努めた。

(5) 「県民の日」記念行事への参加協力として、栄養相談コーナーの開設

11 月 19 日（土）・20 日（日）小瀬スポーツ公園で開催された県民の日の事業に協力

し、食育活動の普及のための「豆はこびタイムトライアル」、「簡単！メタボ・セルフチェック」、「そのまんま料理カードによる食生活診断」などにより、望ましい食生活についての食育活動を実施した。参加者も多く、今後につながる取り組みとなった。

(6)「口からはじめる健康フェスタ」への参加協力

歯科医師会主催の「口から始める健康フェスタ」が6月の歯の衛生週間事業の一環として取り組まれ、本会は県内6会場(県立科学館、田富オギノリバーサイド、韭崎文化ホール、石和サティ、いちやまマート、富士急ターミナル等)に参加し、栄養指導やバランスの良い食生活に関する情報提供を行った。

(7)第28回「山梨県民歯科保健のつどい」に共催団体として参加協力

平成23年12月4日(日)甲府市総合市民会館で開催され、本会は食育コーナーを設置して、そのまんま料理カードによるパソコン栄養診断と栄養相談、またミニ講演会として、「早寝早起き朝ごはん」のエプロンシアターを実演し好評を得た。13名の会員が参加協力した。

(8)健やか樹海ウォーク

8月7日(日)富士五湖西湖野鳥の森公園において、健やか山梨21推進会議主催のウォーキングが開催され、構成団体として参加し、またそのまんま料理カードにより栄養相談を実施した。

(9)「強化精麦普及啓発運動の実施」

山梨県精麦工業協同組合の協賛を得て県下一円に強化精麦普及啓発活動を行い、食生活で不足しがちなカルシウム・ビタミンB1・食物繊維等の摂取促進を積極的にすすめ、生活習慣病の予防に対しての啓発指導に努めた。

(10)各支部・各職域部会は、管理栄養士・栄養士を対象とした研修会等を行い、また各種イベントを通し、県民に栄養・食生活についての情報提供を行った。(9ページ参照)

(11)ホームページによる情報の提供

本会のホームページに「栄養なんでも相談」、「栄養一口メモ」(340項目以上)、「おすすめ献立集」、「山梨の郷土食」(600項目以上、年9回更新)、「食事バランスガイド」普及・啓発コーナー欄など、食生活の改善・健康づくりに役立つ情報を充実して提供するため、定期的に更新し、県民及

び管理栄養士・栄養士に役立つ情報提供に努めた。

2) 管理栄養士等未設置市町村に対する設置要望活動

県民の効果的な健康づくりや栄養改善事業を積極的に推進していくためには、市町村に専門知識や技術を有する管理栄養士・栄養士が必要であることから、管理栄養士等未設置市町村に対して、設置要望活動を日本栄養士連盟山梨県支部と連携して働きかけた。

II. 管理栄養士・栄養士の資質の向上

1) 栄養士研修会の開催

日 時 5月28日(土)

会 場 びゅあ総合

参加者 89名

(1)「災害時の危機管理～東日本大震災の現場では何がおこっていたのか?」

講師 福島労災病院 田村佳奈美先生

(2)「賛助会員による栄養関係最新情報について」
発表賛助会員:(株)三和化学研究所甲信支店、信濃化学工業(株)、三島食品(株)東京支店、(株)H+Bライフサイエンス東京支店、(株)クリニコ、(株)明治関東支社、長谷川化学工業(株)、(株)サンプラネット健康事業部、東洋システムサイエンス、(株)岩崎、太陽食品株式会社

(3)「山梨県栄養管理研修会」(県と共催)

日 時 11月13日(日)

会 場 山梨学院短期大学

参加者 220名

「日本人の食事摂取基準(2010年版)ミネラルに対しての正しい理解と活用方法」をテーマに実施した。

3) 各種団体等への支援

県立介護実習普及センター、県立就業支援センター、山梨市成人大学、教育事務所、山梨県食生活改善推進員協議会など、各団体からの講師派遣依頼に対し、多くの講師(栄養士会会員)を紹介し、関係団体などで開催する健康づくり事業に協力した。

4) 生涯学習研修会の開催

管理栄養士・栄養士の資質の向上のために平成15年度に始まった新生涯学習制度も「生涯学習委員会」の努力によって内容の充実が図られながら毎年開催し、今年度8年目となった。5年間で必要単位を受講完了している者への修了証の交付や新生涯学習記録票の更新を行った。

平成23年度生涯学習研修会実施状況

期 日	科 目	講 師	会 場
5月28日 (土)	生涯学習ガイダンス	山梨県栄養士会 会長 田草川憲男	びゅあ総合
	災害時の危機管理 ～東日本大震災の現場では何が起こっていたか? 栄養士として準備しておくべきこと～	福島労災病院 管理栄養士 田村佳奈美	
6月18日 (土)	糖尿病の歴史と最新治療	山梨大学医学部 教授 小林哲朗	
	生きることは動くこと	山梨大学教育人間科学部 准教授 小山勝弘	
	食物アレルギーについて	山梨厚生病院小児科 医師 池田久	
7月16日 (土)	医薬品と食物	昭和大学薬学部 准教授 平井 康昭	
	乳幼児の食生活と食育について	子どもの城 小児保健クリニック 管理栄養士 太田百合子	
	摂食嚥下機能障害のメカニズムと対策について	おざわ歯科医院 院長 小澤 章	
8月27日 (土)	発達障害について ～発達障害とは、接し方等について～	山梨県立心の発達総合センター 医師 金重紅美子	
	基調講演 「関連職種への理解と連携～栄養士に望むこと～」 シンポジウム テーマ「関連職種への理解と連携～栄養士に望むこと～」	基調講演・座長 横浜市立大学附属市民総合医療センター 助教 若林秀隆 シンポジスト 看護師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士	
12月3日 (土)	山梨の郷土食に関する食育	山梨学院短期大学 教授 依田萬代	NHK「ためしてガッテン」 チーフプロデューサー 北折 一
	学びから実践へ 「行動変容を目指したプレゼン技法～ガッテン流、演出家的発想のススメから」		
平成24年 2月25日 (土)	山梨の食文化 ～縄文時代の農耕の可能性～	山梨県立博物館 学芸課長 中山誠二	シンポジスト 各職域部会員
	シンポジウム テーマ「他の職域の栄養士活動への理解を深めよう」		

今年度は5月から開始し24年2月までの間に、合計6回14科目を日本栄養士会の課題テーマにそって実施した。受講者は1日平均80名であった。

5) 特定保健指導者のための研修会

特定保健指導の効果的な支援を行うための指導者を対象にスキルアップ研修会を実施した。

日 時 6月25日(土)

会 場 びゅあ総合

参加者 30名

6) 第22回 研究発表会

栄養改善業務に携わる管理栄養士・栄養士が一堂に会し、各職域の業務の研究成果を発表し、栄養学の進歩と活用を図ることにより、管理栄養士・栄養士の技術及び知識の向上を図り、県民の栄養改善・健康づくりに寄与することを目的に開催した。

開催日 平成24年2月5日(日)

会 場 びゅあ総合

参加者 110名

☆研究発表の内容

演 題	勤 務 先	発 表 者	職 域
「豊かなこころを持ち、いきいきと主体的に学び実践する子どもの育成」	都留市立谷村第1小学校	高尾 順子	学校健康教育
「消防団に対する生活習慣アンケート調査から食生活改善推進員の活動を考える」	峡南保健福祉事務所	久保田祐子	行政
「男子大学生スポーツ選手の個人競技と集団競技による食意識、食物摂取状況等に関する比較検討」	山梨学院短期大学	岡本 裕子	研究教育
「大学生アメリカンフットボール夏季合宿の食事管理について」	キープ協会キープ自然学校	大柴 由紀	集団健康管理
「社会福祉協議会・生活訓練事業」	地域活動	沢登 京子	地域活動
「肥満症の栄養指導について」	上野原市立病院	鶴切 聖子	病院
「摂食・嚥下困難患者に対する他職種による取り組み」	山梨大学医学部附属病院	荒川 元喜	病院
「お食事を召し上げ～お食事を拒否した方への働きかけ～」	しおかわ福寿の里	田村 礼江	福祉

7) 各種表彰受賞者

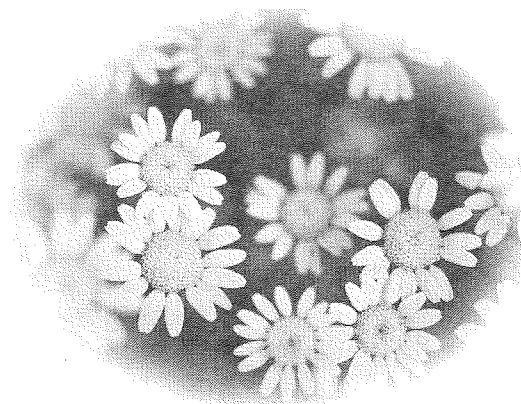
山梨県県政功績受章
石坂 恵子（山梨県栄養士会名誉会長）
厚生労働大臣表彰
依田 萬代（研究教育）
知事表彰 栄養改善功労者
根津美智子（研究教育）
桂原由味子（医療）
横森千代子（福祉）
日本栄養士会長表彰
標 雅子（医療）

8) 本会ホームページによる、管理栄養士・栄養士への研修会の案内や各種事業の開催などの情報や職能団体としての県民に役立つ食生活や健康づくりの情報などを提供した。
山梨県栄養士会のアドレス：
<http://www.eiyouyamanashi.jp/>

9) 会報「栄養やまなし」の発行および健康増進のしおり・健康日本21リーフレットの配布
・会報「栄養やまなし」第93号、第94号を発行し配布した。
・日本栄養士会発行の「健康増進のしおり」「健康日本21リーフレット」の配布

III. 組織強化

- 1) 公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず会員数の確保が重要である。県内の栄養士養成校に新卒者の栄養士会入会奨励を依頼し、多大なご協力を頂いた。また 継続会員の確保を図るため、各職域ごとに役員が、継続会費納入遅延会員に対し、会費納入の依頼を行った。
- 2) 本年度の会員数は、556名であった。
新入会員78名、継続会員478名、退会会員96名で、前年度より3名減少した。



支部・職域別正会員内訳

職域名 支部名	学校健康 教 育	研究教育	行 政	地域活動	集団健康 管 理	病 院	福 祉 (合計 171)			計
							老人	児 童	障害	
中北	8	31	9	30	12	90	41	18	2	241
峡北	4	1	13	18	4	23	21	6	4	94
峡東	2	1	6	17	8	23	19	7	3	86
峡南	1	1	2	2	3	13	18	4	1	45
富士・ 東部	6	0	8	16	8	25	22	4	1	90
合計	21	34	38	83	35	174	121	39	11	556

新入会会員・退会会員の職域別内訳

職 域	新入会員数 (人)	退会者数 (人)
学校健康教育	1	7
研 究 教 育	6	5
行 政	1	1
地 域 活 動	10	6
集団健康管理	4	3
病 院	36	41
福 祉	20	69
合 計	78	96

在年数内訳

会員歴	退会会員数
2 年未満	45
5 年未満	18
10 年未満	15
20 年未満	4
20 年以上	14
合 計	96

(退会理由)

・県外へ転居	2 人
・退職のため	6 人
・栄養業務をやめたため	8 人
・研修会に出席できないため	4 人
・一身上の都合又は不明	76 人
合 計	96 人

3) 会費の自動振込の促進

年会費の納入方法については、納入忘れ防止と事務局業務の省力化の観点から、会員の預金口座（銀行、郵便局）からの自動引き落とし制度の活用をお願いしているところであり、その促進のために、職域部会に対し、自動引き落とし契約者数に応じた、活動費の増額をしているところである。

しかし、いまだ全会員の自動引落とし手続きには至っておらず、各職域部会及び各支部役員からの依頼と会員の理解を得るようさらに努力した。

IV. 会務の執行状況

1) 通常総会

日 時 5月28日（土）13：00～
会 場 びゅあ総合
議 題

- ・第1号議案 平成22年度事業報告・収入支出決算及び監査報告
- ・第2号議案 平成23年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）
- ・第3号議案 公益社団法人山梨県栄養士会定款の変更案承認の件

2) 臨時総会 12月3日 びゅあ総合
議 題 事務所所在地の変更

3) 第1回理事会

日 時 6月25日（土）10：00～
会 場 びゅあ総合
議 題

平成23年度事業について

- ・県委託事業「栄養なんでも相談事業」：栄養・食生活情報の提供、出前栄養相談（児童館・小規模事業所など）
- ・ねんりんピック協力事業（福祉・保健情報コーナー、国保いきいき広場）
- ・県民の日記念行事協力事業
- ・山梨県民歯科保健のつどい
- ・栄養士研究発表会
- ・日本栄養士会委託事業「世界保健デー 栄養食生活相談」「もっと知りたい『野菜と食物性乳酸菌』セミナー」
- ・日本栄養士会通常総会の参加

4) 第2回理事会

日 時 平成24年3月10日（土）10：00～
会 場 山梨学院短期大学
議 題

- ・平成24年度生涯学習研修会カリキュラムについて
- ・各支部及び職域の事業報告・決算報告の方法について
- ・公益社団法人山梨県栄養士会の定款の変更について
- 日本栄養士会の職域協議会名の変更に伴う

- 対応について
・役員改選に伴う理事の選出方法について
- V. その他各種委員会
- 1) 生涯学習委員会
- 第1回
開催日 11月26日(土) 14:30~
会場 ぴゅあ総合
議題
・平成24年度生涯学習カリキュラムの検討について(開催日程の確定、講師の選定)
- 第2回
開催日 12月3日(土) 16:00~
会場 ぴゅあ総合
議題
・平成24年度生涯学習研修会カリキュラムの検討について(講師の確定及び、日程調整報告)
- 第3回
開催日 平成24年2月25日(土) 15:50~
会場 ぴゅあ総合
議題
・平成23年度決算報告
・平成24年度のカリキュラムについて
・平成24年度予算(案)について
- 2) 「栄養・食生活情報」編集委員会
- 第1回
日時 8月9日(火) 14:00~
会場 ぴゅあ総合
各委員より提出された原稿を検討し、15編を決定した。
【食品】・かぶ ・彩パセリを調理にも ・砂糖に代わる新甘味料とは ・カッテージチーズのお話 ・カッテージチーズレシピ
【健康と食生活】・冬至 ・土鍋で簡単! 蒸し野菜 ・よく噛んで、肥満予防 ・食料自給率について考えてみましょう! ・肉食の話 ・ハーブを使って健康食を楽しみましょう ・餌で決まる黄身の色 ・イギリスの味、クロッテッド・クリーム ・白菜について
【栄養素】・ビタミンB2と牛乳
- 第2回
日時 10月25日(火) 14:00~
会場 ぴゅあ総合
各委員より提出された記事を検討し、9編を決定した。
【食事バランスガイドの普及】・あなたの食

- 事(食生活)は大丈夫?
- 【野菜の摂取量の増加】・サラダだけではない、野菜の上手な食べ方
【朝食を欠食する人の減少】・朝ごはんが大切な理由
【食塩摂取量の減少】・トマトの旨味で減塩
【適正体重の維持】・肥満を防ぐ食べ方の順序
【家族と一緒に食事をする「共食」の推進】・孤食は人を、共食は人間をつくる
【食への感謝の気持ちを持つ】・「いただきます」の意味を知らない親
【地産地消の推進】・毎日食べるお米の話
・ご飯中心の食生活のすすめ
- 第3回
日時 2月7日(火) 14:00~
会場 ぴゅあ総合
各委員より提出された原稿を検討し、15編を決定した。
【食事バランスガイドの普及】・コンビニの利用
【野菜の摂取量の増加】・野菜とキノコたっぷりのみそ汁の勧め ・クイズ言葉さがし
【朝食を欠食する人の減少】・どんな朝ごはんが良いの? ・60代の女性の会話
【食塩摂取量の減少】・ナトリウム量=食塩〇〇g
【適正体重の維持】・高エネルギーな酒とつまみに注意 ・量だけダイエットは効果あり ・子に伝えていく適正体重の維持 ・減量的! 食生活のすすめ
【家族と一緒に食事をする「共食」の推進】・家族と一緒に食事をする「共食」のすすめ
【地産地消の推進】・近くで採れた作物を食べよう ・山梨の地場産物ことわざ5話
【食品】・大根を干して旨味アップ=〇〇大根 ・青魚の力
☆以上の内容はホームページの栄養一口メモにも掲載している。
- 3) 「栄養やまなし」編集委員会
- 第1回
日時 8月2日(火) 14:00~
会場 ぴゅあ総合
出席者 10名
議題
・「栄養やまなし」No94号の企画編集

- 第2回
日時 11月2日(水) 16:00~
会場 ぴゅあ総合
- 第3回
日時 12月6日(火) 16:00~
会場 ぴゅあ総合
- 第4回
日時 12月26日(月) 13:00
会場 栄養士会事務局
- 4) 正副会長・常任理事・総務部長・事務局による打ち合わせ
会場 栄養士会事務局
開催日 平成23年4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、12月
平成24年1月、2月、3月
必要に応じて各月1回以上開催
議題
・通常総会運営
・公益社団法人への移行についての検討

- ・栄養ケア、ステーション事業の運営
・特定保健指導運営
・生涯学習研修会及びホームページの運営
・事務所移転について
- VI 公益法人申請業務関係
公益社団法人移行にむけての定款見直しについて 私学文書課
4月11日(月) 4月21日(木) 5月12日(木)
公益社団法人移行申請及び臨時総会開催のための指導 私学文書課
6月8日(水) 6月22日(水) 7月5日(火) 7月19日(火) 8月4日(木) 8月11日(木) 11月7日(月) 11月18日(金) 12月12日(月)
公益社団法人内定(県庁) 8月19日(金)
公益社団法人認定書受理(県庁 知事名) 3月21日(水)
公益社団法人登記(法務局) 4月1日(日)

平成23年度 支部事業報告

- 中北支部
支部総会・研修会
とき 5月10日(金)
ところ ぴゅあ総合(参加者41名)
内容 ・総会議案
・役員承認
・研修会
「食生活・栄養に関する災害時の支援について」
講師 山梨学院大学
健康栄養学部管理栄養士科
古閑美奈子 先生
出席者 43名
- 運営委員会
とき 5月10日(金)
ところ ぴゅあ総合(参加者12名)
内容 ・歯科フェスタについて
・展示物、内容の検討
・栄養相談について
- 歯科フェスタ合同説明会
とき 5月11日(水)
ところ 甲府市医療福祉会館
(出席者2名)
内容 歯科フェスタの打合わせ
- 第1回 健康づくりワーキンググループ
とき 6月1日(木)
ところ 北巨摩合同庁舎 支部長参加
内容 ・自己紹介

- ・昨年度活動状況と課題
・情報交換と今後の取り組みについて
- 歯科フェスタへの協力
とき 6月5日(日)
ところ 山梨県立科学館 多目的ホール
(参加者15名・学生ボランティア4名含む)
内容 ・フードサットシステムによる食育診断と栄養相談
・カルシウム含有おやつメニュー紹介と栄養価展示:古屋、小淵会員おやつ作成
・麦ご飯の配布
・栄養指導関連資料配布
・カルシウム含有食品の配布
- 第2回 健康づくりワーキンググループ
とき 8月30日(木)
ところ 北巨摩合同庁舎 支部長参加
内容 ・武田の里祭り参加企画
・貸し出し教材
・H20、21年度健康診断結果
- 運営委員会
とき 9月16日(金)
ところ ぴゅあ総合(参加者8名)
内容 ・歯科フェスタの反省
・研修会について
・中北地域職域連絡協議会の報告

研修会
と き 10月28日(金)
ところ ネスレ島田工場
焼津魚貝センター(参加者18名)
内 容 ・ネスレ工場見学
・食と味覚探訪

運営委員会
と き 1月27日(金)
ところ ぴゅあ総合(出席者8名)
内 容 ・平成23年度の反省
事業報告及び会計報告
・平成24、25年度役員改正について
・平成24年度定期総会及び研修会について

峡北支部
運営委員会
と き 4月7日(木)
ところ 北巨摩合同庁舎 102会議室
内 容 ・峡北支部定期総会について

執行部会
と き 5月10日(火)
ところ 中北保健所峡北支所 栄養室
内 容 ・峡北支部定期総会について

支部定期総会
と き 5月24日(火)
ところ 北巨摩合同庁舎 401会議室
内 容 ・平成22年度事業報告
・収支決算報告について
・平成23年度事業計画(案)
・収支予算(案)について

研修会
と き 5月24日(火)
ところ 北巨摩合同庁舎 401会議室
内 容 ・「JAS法に関わる食品表示のルール」
講師 関東農政局山梨農政事務所
地域課課長補佐 五味正治氏

運営委員会
と き 5月24日(火)
ところ 北巨摩合同庁舎 401会議室
内 容 ・歯の無料健康相談について
・給食施設関係者研修会について

歯の無料健康相談事業への協力
と き 6月5日(日)
ところ 田富オギノリバーシティ
東京エレクトロン韮崎文化ホール
内 容 ・栄養相談
・カルシウムを多く含むおやつサンプルや食育資料の配布

・幼児食フードモデルの展示
・パネルの掲示

運営委員会
と き 7月4日(月)
ところ 北巨摩合同庁舎 201会議室
内 容 ・給食施設関係者研修会について
・県理事会報告

平成23年度給食施設関係者研修会(保健所共催)
と き 8月23日(火)
ところ 北巨摩合同庁舎 101会議室
内 容 ・講演
「給食施設における衛生管理について」
講師 中北保健所峡北支所
衛生課 西潟 剛 主任
・事例発表
「施設における食育の取組」2例

運営委員会
と き 1月13日(金)
ところ 北巨摩合同庁舎 201会議室
内 容 ・管理栄養士、栄養士病態栄養研修会
について
・役員改選について

執行部会
と き 2月6日(月)
ところ 北巨摩合同庁舎 102会議室
内 容 ・役員改選について

管理栄養士・栄養士病態栄養研修会(保健所共催)
と き 2月23日(木)
ところ 北巨摩合同庁舎 401会議室
内 容 ・講演
「糖尿病を悪化させずに腎不全、透析に至らせないために」
講師 原口内科・腎クリニック
院長 原口 和貴
・事例発表
「糖尿病性腎症の食事療法の取組」
講師 北杜市立塩川病院医療支援
部門 管理栄養士
進藤 美砂

新旧運営委員会
と き 3月13日(火)
ところ 北巨摩合同庁舎 102会議室
内 容 ・役員改選について
・定期総会、研修会について

峡東支部
支部定期総会
と き 4月19日(火)
ところ 花菱
内 容 ・平成23年度事業報告
・収支決算報告について
・平成24年度事業報告(案)
・収支予算(案)について

研修会
と き 4月19日(火)
ところ 花菱
内 容 ・講演
「被災地は今～看護師として支援した実際～」
講師 山梨市立牧丘病院
看護師 末吉 千夏

第1回支部役員会
と き 5月19日(木)
ところ 山梨市立牧丘病院
内 容 ・「歯と健康の祭典」の打合わせ
・6月4日の実施内容について

歯と健康の祭典
と き 6月4日(土)
ところ イオン石和店
イツモア塩山店
内 容 ・パネルシアター等を使ってバランス
のとれた食生活の相談、指導
・丈夫な歯を作る食品等の資料配布
・十六穀米、Ca強化菓子の配布

第2回支部役員会
と き 1月17日(火)
ところ 塩山市民病院
内 容 ・平成24、25年度新役員について

第3回支部役員会
と き 2月16日(木)
ところ 塩山市民病院
内 容 ・平成24、25年度新役員について
・平成23年度事業報告、収支決算報告
について
・平成24年度支部定期総会について

峡南支部
役員会
と き 4月20日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者6名)
内 容 ・平成22年度事業報告について
・平成22年度会計監査

役員会
と き 5月12日(木)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者6名)
内 容 ・平成23年度峡南支部総会について
・平成23年度事業計画について

歯の衛生週間事業打合わせ
と き 5月25日(水)
ところ 特別養護老人ホームしもべ荘
(参加者10名)
内 容 ・展示物、内容の検討

歯の衛生週間事業
と き 6月4日(土)
ところ 市川三郷町市川町民会館
(参加者8名)
内 容 ・食育マットを使用した栄養指導

給食施設業務研修会・支部定期総会
と き 6月17日(金)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者70名)
内 容 ・講演
「給食施設の衛生管理」
講師 峡南保健福祉事務所
衛生課 課長 大澤かおり
・講演
「平成21年度県民栄養調査結果と給
食施設に期待すること」
講師 峡南保健福祉事務所
健康支援課 望月邦子課長
・峡南支部定期総会
平成22年度事業報告会計報告
平成23年度事業計画予算について

役員会
と き 8月10日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者6名)
内 容 ・10月支部研修会について
・峡南支部「補食レシピ集」編集委員会
編集委員会立ち上げについて

「補食レシピ集」編集委員会
と き 8月24日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者9名)
内 容 ・レシピ様式 会員への周知と連絡に
ついて

給食施設栄養業務研修会・峡南福祉保健事務所と
合同
と き 10月4日(火)
ところ 身延町総合文化会館(出席者44名)
内 容 ・講演「郷土食について」
講師 山梨学院短期大学
食物栄養学科教授
依田萬代
・検討会「自然災害時の対応について」

「補食レシピ集」編集委員会 午後5時から
ところ 身延町総合文化会館(出席者9名)
内 容 ・構成について

役員会と「補食レシピ集」編集委員会
と き 12月9日(金)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者6名)

内 容 ・レシピ集の校正
・平成 23 年度 2 月研修会について

「補食レシピ集」編集委員会
と き 1 月 25 日 (火)
ところ しもべ荘 (出席者 5 名)
内 容 ・製本作業

病院・老人福祉施設・社会福祉施設・保育所栄養
業務研修会
と き 平成 23 年 2 月 15 日 (水)
ところ 峡南保健福祉事務所 (出席者 31 名)
内 容 ・各職域代表者による本年度連絡会の
活動の発表
病院・老人福祉施設・社会福祉施
設・保育園の代表者・県で実施し
た健康危機管理の取り組みについ
て、アンケートの管内の結果報告
峡南保健福祉事務所
健康支援課 久保田佑子氏
・台風 15 号による被害をうけての給
食の対応の報告
被害があった 3 施設による災害時給
食対応の発表

富士・東部支部

支部定期総会

と き 5 月 14 日 (土)
ところ 光千 (16 名)
内 容 ・平成 22 年度事業報告
・収支決算報告について
・平成 23 年度事業報告 (案)
・収支予算 (案) について
・講演
「自然災害時における富士・東部支

部給食施設の対応について」
講師 富士・東部保健福祉事務所
課長 小林 治子

歯の無料健康相談事業への協力

と き 6 月 4 日 (土)
ところ Q-STA (107 名)
内 容 ・栄養相談
・カルシウムを含むおやつ

研修会

と き 8 月 18 日 (木)
ところ 昭和大学富士吉田校舎 (254 名)
内 容 ・「自然災害時における給食施設の対
応について」
講師 富士・東部保健福祉事務所
唐橋 都
・「食中毒予防について」
講師 富士・東部保健福祉事務所
衛生課リーダー 佐藤茂

研修会

と き 2 月 18 日 (木)
ところ 富士吉田合同庁舎 (20 名)
内 容 ・「慶和荘における主菜 (ソフト食)
について」
講師 慶和荘
・「ゼリーのテクスチャー改良剤ソフ
ト食について」
講師 ニュートリー(株)

第 2 回学習会

と き 2 月 24 日 (金)
ところ 山梨県立中小企業人材開発センター
内 容 ・給食管理のためのパソコン研修
Excel 講座
講師 ばそめいと 代表 小林えみ子

行政部会

職域定期総会

と き 3 月 17 日 (土)
ところ 遊亀公民館講義室 1
内 容 ・平成 22 年度事業報告

・収支決算報告
・平成 23 年度事業計画、予算案

研修会

と き 3 月 17 日 (土)
ところ 遊亀公民館講義室 1
内 容 ・「被災地支援から見える行政栄養士
の役割」
北病院 栄養士長 平井 美樹夫

研究教育部会

定期総会

と き 3 月 16 日 (水)
ところ 山梨学院短期大学
内 容 ・平成 22 年度事業報告
・収支決算報告について
・平成 23 年度事業報告 (案)
・収支予算 (案) について

研修会 1

と き 11 月 18 日 (金)
ところ 昭和大学、キューピー富士吉田工場
内 容 ・医薬品と食物(薬用植物園の見学も含)
講師 昭和大学薬学部
准教授 平井 康昭
・お粥、マヨネーズの製造工程の見学

研修会 2

と き 平成 24 年 3 月 19 日 (月)
ところ 山梨学院短期大学
内 容 ・そのまんま料理カードによる栄養診
断ソフトの開発
講師 山梨学院短期大学
非常勤講師 本長 健介

集団健康管理部会

定期総会

と き 4 月 27 日 (水)
ところ 山梨県立男女共同参画推進センター
内 容 ・平成 23 年度事業報告
・収支決算報告について
・平成 24 年度事業報告 (案)
・収支予算 (案) について
・(社) 栄養士会公益法人移行について

・部会研修会について
・研究発表会発表者について
・役員変更について
・理事会代理出席者の交通費について
・その他

研修会

と き 4 月 27 日 (水)
ところ 山梨県立男女共同参画推進センター
内 容 症例から学ぶ生化学その 10
「がんによる悪液質：急激な体重減少」

懇親会

と き 4 月 27 日 (水)
ところ ホテルクラウンパレス甲府
内 容 情報交換

研修会

と き 23 年 10 月 12 日 (水)
ところ 山梨県立男女共同参画推進センター
内 容 シンポジウム「災害時における栄養士の役割」
基調講演
演題

「日栄会員として被災地支援に関わって」
山梨赤十字病院栄養課長 深澤幸子先生
・「元気なベプロジェクト」事例報告
大柴由紀 (財団法人 キープ協会)
・「医療救援隊派遣への後方支援」
天野ひでみ・宮下友里 (昭和大学)
・「病院における災害対策」
望月美佐 (社会保険 鵜沢病院)
・「事業所給食施設における災害時の対応」
伊藤貴子 (NEC ライベックス)
コメンテーター 河南洋子・遠藤ひろみ
座長・司会 大木由枝

地域活動部会

総会

と き 平成 23 年 4 月 2 日 (土)
ところ ぴゅあ総合
内 容 定期総会および研修会
研修会 「羽ばたく栄養士へ
～管理栄養士として起業したこと～」
講師 管理栄養士 斉藤 洋子会員

平成 23 年度 職域部会事業報告

学校健康教育部会

第 1 回学習会

と き 9 月 9 日 (金)
ところ 山梨県水産技術センター忍野支所
内 容 ・山梨県の淡水魚生産と食材としての
今後の展望
・水産技術センターの業務と施設 (見
学)
講師 山梨県水産技術センター
忍野支所 大浜秀規 氏

運営会議

と き 7月3日(土) 8月20日(金)
2月25日(土) 3月3日(土)
4月1日(日)
ところ ぴゅあ総合 役員13名
内 容 部会の活動について
研修会についてなど検討

と き 3月27日(日)
ところ キューピー富士吉田工場 6名
内 容 工場見学と製品の説明&試食

出前栄養相談

- ・児童館食育事業
26箇所 栄養士17名 延べ50名
幼児 277名 保護者273名 学童264名
- ・きっずやつしろ 12回
- ・甲府市街なか健やかサロン 12回
- ・糖尿病に関すること 4回

病院部会

総会

と き 平成23年5月28日(土)
16:10~17:00
ところ ぴゅあ総合 2F 中研修室
内 容・来賓挨拶 山梨県栄養士会 田草川会長
・平成22年度事業報告・会計報告
・平成23年度事業計画・予算案
参加者・30名 委任状:144名
・特別講演「災害時の危機管理～東日本
大震災の現場では何が起こっていたの
か? 栄養士として準備しておくべき
事」
講師:福島労災病院 田村佳奈美先生

研修会 1

と き 平成23年7月30日(土)
14:00~17:00
ところ ぴゅあ総合 2F 小研修室
内 容・免疫と免疫栄養について
講師:三和化学研究所 学術部
参加者・19名

研修会 2

と き 平成23年10月22日(土)
14:00~17:00
ところ ぴゅあ総合 2F 中研修室
内 容・来賓挨拶 山梨県栄養士会 田草川会長
講演・「現場で使える臨床栄養～静脈栄養、
PEGから経口摂取へ」
講師・北中城若松病院 吉田 貞夫先生
*福祉部会と合同研修
参加者・48名(病院部会のみ)

役員会

と き 平成23年6月25日(土)
14:00~16:00
ところ ぴゅあ総合 1F 団体連絡室
内 容・今年度の研修会について
出席・10名

と き 平成24年1月19日(木)
19:00~21:00
ところ ぴゅあ総合 2F 美術・工芸室
内 容・役員改選について
・平成24年度病院部会総会・研修会につい
て
・原稿依頼について
出席・10名

と き 平成24年3月24日(土)
19:00~21:00
ところ 緑が丘 レストハウス
内 容・役員改選について
・総会の役割りについて
出席・10名

病栄養関係

と き 平成23年6月11日(土)12日(日)
ところ 東京医科歯科大学 講義室 2
「平成23年度全国病院栄養士協議会代
表者会議」
出席・平井 美樹夫

と き 平成23年7月31日(日)
13:00~17:00
ところ 大宮ソニックシティビル 807会議

「第1回関東甲信越地区リーダー研修会」
出席・深澤 幸子・平井 美樹夫

と き 平成24年2月4日(土)・2月5日(日)
ところ 茨城県総合福祉会館・オーシャン
ビュー大洗
出席・深澤 幸子
内 容・「講演 東日本大震災における日栄の
支援状況」 講師:西村 一弘
・「2012診療報酬改定と今後の病院栄養
士の課題」
・下半期統一課題について

福祉部会(高齢・障害)

総会及び研修会

と き 5月10日(火) 参加33名
ところ ぴゅあ総合
内 容「望まれる栄養士の姿」
(社)山梨県栄養士会 会長
山梨学院短期大学 教授
田草川 憲男 先生
「期待される栄養士になるために」
特別養護老人ホーム あかさか
管理栄養士 渡邊 富雄 先生

運営会議

と き 6月30日(木) 参加12名
ところ ぴゅあ総合
内 容 理事会報告
研修計画
本会協力事業協力者選出

研修会

と き 9月10日(土) 参加37名
ところ スコレーセンター
内 容「栄養ケアマネジメントの実践」
「栄養ケアマネジメントに即した介護
食」
ワタミの介護株式会社 栄養サービス部
麻植 有希子 先生

運営会議

と き 9月14日(水) 参加14名
ところ ぴゅあ総合

内 容 第3回・第4回研修会について
生涯学習内容について

研修会

と き 10月22日(土) 参加32名
ところ ぴゅあ総合
内 容「現場で使える臨床栄養～静脈栄養
PEGから経口摂取へ」
北中城若松病院医師 吉田貞夫 先生

運営会議

と き 12月15日(木) 参加10名
ところ ぴゅあ総合
内 容 第4回研修会について
役員改選について

研修会

と き 2月10日(金) 参加63名
ところ ぴゅあ総合
内 容「進化した高齢者ソフト食と現場での
活用」
潤和リハビリテーション
診療研究所 主任研究員
黒田 留美子 先生

運営会議

と き 3月28日(水) 参加14名
ところ ぴゅあ総合
内 容 平成23年度事業・会計報告
平成24年度事業計画・予算案
平成24年度研修会内容など

福祉部会(児童)

役員会

と き 6月11日(土)
ところ 甲斐市双葉ふれあい文化会館
参加者 16名
内 容 総会及び研修会準備

総会及び研修会

と き 6月11日(土)
ところ 甲斐市ふたばふれあい文化会館
参加者 63人
内 容 総会

研修会

講演 「歯科発食育メッセージ ーなぜ
味覚教育が必要かー」

講師 甲府市歯科医師会理事
武井啓一先生

役員会

と き 7 月 23 日 (土)
ところ 健康の杜アネシス

参加者 13 名
内 容 クッキング講座打合せ

役員会

と き 10 月 26 日 (土)
ところ 健康の杜アネシス

参加者 12 名
内 容 クッキング講座打合せ

「すこやか親子 21」事業「児童福祉施設におけ
るクッキング講座」

と き 11 月 26 日 (土)
ところ ぴゅあ総合

参加者 50 名
内 容 調理実習 「スキムミルクへの理解を
深める」

講師 宮前保育園 栄養士 望月麻里子
ビデオ鑑賞

講義 「栄養管理と衛生管理について」
講師 峡東保健福祉事務所

副主幹 杓川洋子

講義 「食育推進活動の紹介について」
講師 北杜市役所 主事 高橋夏美

役員会

と き 12 月 1 日 (木)
ところ 健康の杜アネシス

参加者 8 名
内 容 クッキング講座の反省

役員会

と き 1 月 21 日 (土)
ところ 甲斐市双葉ふれあい文化会館

参加者 12 名

内 容 研修会準備及び打合せ

研修会

と き 1 月 21 日 (土)
ところ 甲斐市双葉ふれあい文化会館

参加者 58 名
内 容 講演 「子どもの養育・感染症と免疫
力を考える」

講師 山梨県赤十字血液セン
ター所長 (小児科医)
田中均先生

役員会

と き 2 月 25 日 (土)
ところ 健康の杜アネシス

参加者 12 名
内 容 こども未来財団 月間「こどもの栄養」
献立掲載について

役員会

と き 3 月 17 日 (土)
ところ 健康の杜アネシス
参加者 9 名
内 容 平成 24 年度事業計画

平成 23 年度収入支出計算書

平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

収入の部

(単位:円)

収入項目		公益事業 (1)	収益事業 (2)		法人会計 (3)	予算額 (4)	決算額 (1+2+3)	比較増減 (4)－(1+2+3)	摘要
			収益事業	その他					
会費	受取入会金	39,000	11,700	11,700	15,600	65,000	78,000	△ 13,000	1,000円×78名
	受取正会員費	2,085,000	625,500	625,500	834,000	3,975,000	4,170,000	△ 195,000	7,500円×556名
	受取賛助会員費	270,000	81,000	81,000	108,000	560,000	540,000	20,000	10,000円×52社・20,000円×1社
委託事業	栄養なんでも相談事業	610,806				610,806	610,806	0	山梨県委託事業
	強化精麦普及啓発事業	240,000				240,000	240,000	0	山梨県精麦工業協同組合委託事業
	植物油講演会	500,000				0	500,000	△ 500,000	日本栄養士会委託事業
	児童福祉施設クッキング講座	150,000				0	150,000	△ 150,000	日本栄養士会委託事業
	疾病の重症化予防研修会	300,000				0	300,000	△ 300,000	日本栄養士会委託事業
事業収益	特定保健指導事業	0				100,000	0	100000	
	生涯学習研修会	878,680				794,000	878,680	△ 84,680	生涯学習研修会受講料
	展示料		320,000			340,000	320,000	20,000	総会時展示料20,000円×14社・40,000円×1社
受取寄付金	寄付金				240,000	0	240,000	△ 240,000	石坂恵子・依田萬代・大石正子会員各50,000円横森千代子・桂原由味子・根津美智子会員各30,000円
雑収益	手数料				27,800	26,500	27,800	△ 1,300	日本栄養士会会員管理事務手数料50円×556名
	雑収入				451	964	451	513	銀行利息等
当期収入合計		5,073,486	1,038,200	718,200	1,225,851	6,712,270	8,055,737	△ 1,343,467	
前期繰越収支差額						368,730	368,730	0	
収入合計						7,081,000	8,424,467	△ 1,343,467	

支出の部

支出項目		公益事業 (1)	収益事業 (2)		法人会計 (3)	予算額 (4)	決算額 (1+2+3)	比較増減 (4)－(1+2+3)	摘要
			収益事業	その他					
事業費	(栄養ケアステーション運営)					1,632,000		1,632,000	
	栄養なんでも相談事業	610,806				610,806	610,806	0	山梨県委託事業
	強化精麦普及啓発事業	175,000				190,000	175,000	15,000	山梨県精麦工業協同組合委託事業
	植物油講演会	500,000				0	500,000	△ 500,000	日本栄養士会委託事業
	児童福祉施設クッキング講座	150,000				0	150,000	△ 150,000	日本栄養士会委託事業
	疾病の重症化予防研修会	300,000				0	300,000	△ 300,000	日本栄養士会委託事業
	歯科保健のつどい事業	13,000				20,000	13,000	7,000	県歯科医師会協力事業
	県民の日事業	62,016				50,000	62,016	△ 12,016	県民の日協力(精麦普及事業)
	ねんりんピック事業	22,105				20,000	22,105	△ 2,105	いきいき山梨ねんりんピック協力
	特定保健指導事業	122,100				100,000	122,100	△ 22,100	特定保健指導「旭化成ライフサポート(株)」指導者報償費、指導用器材、研修用講師料等
	生涯学習研修会	825,115				794,000	825,115	△ 31,115	講師手当、会場費、印刷製本費等
	ホームページ運営費	0				130,000	0	130,000	
	職域活動費	339,250				337,500	339,250	△ 1,750	均等割20,000円×7職域、会員割(9月末現在会員数)自動振込@500円×265人自払@250円×267人
	研究発表会	8,050				20,000	8,050	11,950	
管理費	役員手当	425,000					425,000		会長、常任理事、副会長役員手当
	職員給料	1,122,000					1,122,000		事務局長・事務局員給料
	会議費	159,966			159,966	200,000	319,932	△ 119,932	理事会、日本栄養士会総会、法人会議、災害支援リーダー研修会等
	事務所管理費	387,061			387,062	700,000	774,123	△ 74,123	事務所家賃、共用経費負担金
	事務所運営費	310,393			310,393	511,130	620,786	△ 109,656	印刷機リース料、コピー使用料、パソコン使用料、電話料、印刷機保守料、ヤフー使用料、セキュリティー使用料、消耗品、印刷製本費、切手、メール便代等
	総会費				25,400	30,000	25,400	4,600	受賞者記念品等
	職員給料				1,055,000	1,152,000	1,055,000	97,000	事務局長・事務局員給料、監査員手当
	慶弔費				43,000	30,000	43,000	△ 13,000	高石梅子、古山登茂代会員葬儀花代、調理師会会長祝賀会費
会員広報費	栄養やまなし発行			640,320		550,000	640,320	△ 90,320	栄養やまなし2回発行印刷、送送料、編集委員旅費等、事務局長給料1ヶ月分含む
雑費	雑費				0	3,564	0	3,564	
他会計振替額	特別会計繰出金				240,000	0	240,000	△ 240,000	
当期支出合計		5,531,862	0	640,320	2,220,821	7,081,000	8,393,003	△ 1,312,003	
当期収支差額							△ 337,266		
次期繰越金							31,464		

正味財産増減計算書

平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
(増加の部)			
1 資産増加額			
当期収支差額	- 337,266		
定期預金増加額	3,901		
特別会計預金収支差額	- 667,095		
増加額合計		- 1,000,460	
2 負債減少額			
負債減少額合計			- 1,000,460
(減少の部)			
1 資産減少額	0		
備品減価償却費		0	
資産減少額合計			0
2 負債増加額			
負債増加額合計			0
当期正味財産増加額			- 1,000,460
前期繰越正味財産額			2,356,220
期末正味財産合計額			1,355,760

貸借対照表

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金	0		
(2) 普通預金	31,464		
流動資産合計		31,464	
2. 固定資産			
(1) 固定性預金			
定期預金	1,205,983		
特別事業預金	118,313		
(2) 有形固定資産			
什器資産	0		
固定資産合計		1,324,296	
資 産 合 計			1,355,760
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計			
2. 固定負債			
固定負債合計			
負 債 合 計		0	
III 正味財産の部			
正味財産		1,355,760	
負債及び正味財産合計			1,355,760

財 産 目 録

科 目	金 額		
(流動資産)			
現 金	0		
普通預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No287270	31,464		
流動資産合計		31,464	
(固定資産)			
定期預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No88922	1,205,983		
※ 特別会計預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No287527	118,313		
固定資産合計		1,324,296	
資産合計			1,355,760
(流動負債)			
流動負債合計	0		
負債合計		0	
正味財産		1,355,760	
負債及び正味財産合計			1,355,760

※ 特別会計内訳

収入

科 目	決算額	摘 要
繰越金	785,408	
寄付金	50,000	県政功績受賞御礼
寄付金	50,000	厚生労働大臣表彰御礼
寄付金	50,000	大石正子会員寄付
寄付金	30,000	山梨県知事表彰御礼
寄付金	30,000	山梨県知事表彰御礼
寄付金	30,000	山梨県知事表彰御礼
収入合計	1,025,408	

支出

科 目	決算額	摘 要
引越し経費	519,856	事務机、書庫、いす、敷金 2 ヶ月、機材移動工事費用、引越手間賃金等
東北震災義捐金	100,000	・日本栄養士会へ
事務機器	287,239	・パソコン 2 台 (特定保健指導用) (イベント栄養診断用) ・プリンター ・パソコン関係機材等
支出合計	907,095	

次年度繰越金 118,313

上記のとおり相違ありません

平成 24 年 3 月 31 日

社団法人 山梨県栄養士会

会 長 田草川 憲 男 ㊞

副 会 長 遊 佐 渚 ㊞

副 会 長 堀 口 一 美 ㊞

総務部長 平 井 美樹夫 ㊞

監 査 報 告

定款第 12 条第 4 項及び第 39 条の規定により、平成 23 年度事業報告、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、その内容は適正なものと認めます。

平成 24 年 4 月 5 日

監 事 大 森 光 子 ㊞

監 事 齋 藤 正 治 ㊞

社団法人 山梨県栄養士会

会 長 田 草 川 憲 男 様

第2号議案

公益社団法人山梨県栄養士会定款第22条・23条に基づく役員選出

役員名簿(案)

	氏名	支部・職域名	勤務先名
会長			
副会長			
副会長			
理事	窪寺 ゆかり	学校健康教育	かえで養護支援学校
理事	早川 文子	公衆衛生	富士・東部保健所
理事	堀内 美香子	公衆衛生	忍野村役場
理事	田草川 憲男	研究教育	山梨学院短期大学
理事	中川 裕子	研究教育	山梨学院短期大学
理事	大柴 由紀	勤労者支援	キープ協会清泉寮
理事	遊佐 渚	地域活動	
理事	福永 千賀代	地域活動	
理事	立川 聖子	地域活動	
理事	深澤 幸子	医療	山梨赤十字病院
理事	小林 貴子	医療	山梨大学医学部
理事	平井 美樹夫	医療	県立北病院
理事	堀口 一美	福祉	介護老人保健施設相川ケアセンター
理事	守屋 喜久代	福祉	介護老人施設コスモ
理事	土橋 きく江	福祉	三珠保健所
理事	武井 さおり	中北支部	風林荘
理事	秋山 めぐみ	峡北支部	
理事	吉川 順子	峡東支部	特別養護老人ホーム光風園
理事	柿島 穂津美	峡南支部	特別養護老人ホームしもべ荘
理事	鶴切 聖子	富士・東部支部	上野原市立病院

監事	大森 光子	中込孝元税理士事務所	
監事	齋藤 正治	福祉部会	

日本栄養士会代議員

	氏名
代議員	田草川 憲男
代議員	深澤 幸子
代議員	石坂 恵子
予備代議員	遊佐 渚

公益社団法人 山梨県栄養士会定款 (抜粋)

第5章 役員

(役員の設置)

第22条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 理事 15人以上20人以内
- (2) 監事 2人以内
- 2 理事のうち1名を会長、2名以内を副会長と、1名を常務理事とする。
- 3 前項の会長及び副会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、常務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。
- 4 各理事について、当該理事及びその配偶者又は3親等内の親族その他特別の関係がある合計数が、理事総数の3分の1を超えてはならない
- 5 他の同一の団体（公益社団法人及び一般財団法人を除く）の理事又は使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数が、理事総数の3分の1を超えてはならない。
- 6 監事は、一般社団法人又は子法人の理事又は本法人の使用人を兼ねることができない。また、前項第4号及び第5号の規定は監事についても同様とする。

(役員の選任)

第23条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

- 2 会長・副会長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
この場合において、理事会は、総会の決議により会長及び副会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。
- 3 前項の会長が欠けた場合において、理事会において定める分担に従って、副会長がその職務を代行する。

第4号議案

定款の一部変更

公益社団法人 山梨県栄養士会定款の一部変更の案

新	旧
第7章 職域事業部 (職域事業部の設置) 第38条 本会の職域の業務を円滑に遂行するため、別に定める職域事業部を置く。 (職域事業部の事業) 第39条 職域事業部は本会の事業の実施にあたり、職能別専門知識、技術の効果的な発揚を図るため、理事会の承認を得た事業を行う。	第7章 職域協議会 (職域協議会の設置) 第38条 本会の職域の業務を円滑に遂行するため、職域協議会を置く。 (職域協議会の事業) 第39条 職域協議会は本会の事業の実施にあたり、職能別専門知識、技術の効果的な発揚を図るため、理事会の承認を得た事業を行う。

平成24年度事業計画（案）

基本方針

本会は県民の健康づくりを推進し、「健康はつく
るもの」という視点にたち積極的に病気の発生その
ものを予防する取り組みを行い、「健やかにより良
く生きる」というニーズに応え、保健、医療、福祉及
び教育等の分野において、職業倫理と高度な専門性
を以て、科学的根拠に基づく食と栄養の指導をと
おして県民の栄養を改善し、もって健康の維持増進を
図り、福祉の向上に寄与することを目的とした公益
社団法人としての取り組みを進めます。

これからの管理栄養士・栄養士は、栄養指導技術
だけではなく、県民の皆様が自分自身で生活習慣を
振り返り、健康問題点に気づき、健康的な生き方を
導きさせるような、ポピュレーションアプローチ型
の地域に根付いた栄養支援が必要です。

さらに、平成20年度から特定健診・特定保健指導
がスタートし、今年度はさらに多くの特定保健指導
のニーズが期待されており、本会も特定保健指導実
施機関として保健指導へ対応する管理栄養士の質
の充実と事務局における業務の受け入れ態勢の更なる
充実を図る必要があります。

また、生活習慣病予防や食育活動等を充実するた
め、すべての市町村や学校及び児童施設に行政管
理栄養士や栄養教諭及び管理栄養士・栄養士の配
置を要望するとともに、管理栄養士・栄養士の資質
の向上のために、生涯学習研修会をはじめとする学
習の場の充実を図る必要があります。

さらに、本会は、公益法人として、県の「健やか
山梨21」の推進、特に「栄養・食生活」部門の普及・
啓発活動を中心とした取り組みを通して、県民の健康
づくりの一役を担うものであります。

1 公益活動（県民の健康づくりへの協力）

1）栄養ケア・ステーションの事業の充実・強化
専門職の立場から個々人に対応した適切な栄養
指導を行い、県民の栄養改善、健康づくりの
推進を図る。

（1）なんでも栄養相談（電話相談・面接相
談）（県委託事業）

（2）出前栄養相談（県委託事業）
小規模事業所の従事者及び児童館を利用
する親子を対象に生活習慣病予防及
び食育の推進等、県民の健康づくり・
食育活動に協力する。

（3）ホームページの多面的活用による管理栄養
士・栄養士及び県民に対するサービス

（4）特定保健指導事業の実施

（5）「栄養・食生活情報」を市町村・食生活
改善推進委員会・ホームページを通
じ、広く県民の健康づくりの知識の提
供を行う。（県委託事業）

（6）健康栄養セミナー 7月14日（土）

（7）「食生活と植物油講習会」 8月9日（土）

（8）健康づくり提唱へのつどい 12月1日（土）

2）管理栄養士等未設置市町村に対する設置要
望活動を日本栄養士連盟山梨県支部と連携
して進める。

3）「歯の衛生週間」「ねんりんピック」、
「県民の日」、「県民歯科保健のつどい」
等の事業に協力し、健康づくり栄養・食生
活指導の専門職組織として県民の健康づく
りのための普及啓発活動を行う。

4）「強化精麦普及啓発事業」をさらに積極的
にすすめ、健康づくり、食生活改善活動を
進める。

5）各支部・各職域事業部は、管理栄養士・栄養
士及び県民を対象としたイベントの開催
や他団体と共催し、県民の健康づくりを進
める。

6）県民の健康づくり計画である「健やか山梨
21」の推進に協力し、特に、「栄養・食生
活」部門の数値目標の達成に努める。

7）各種機関・団体等との連携する活動を強化
する。

2 管理栄養士・栄養士の資質の向上

1）生涯学習研修会により、管理栄養士・栄養
士の資質の向上を図る。

2）会報「栄養やまなし」の充実および相互の
情報交換の充実を図る。

3）県等と共催の栄養士研修会を開催する。

4）本会が主催または共催する、各種イベントを
積極的に開催し、見識を広げることにより、
人間性豊かな栄養士をめざして努力する。

5）研究発表会は日頃の職場や職域での取り組
みを発表し、栄養士同士の職域を超えた理
解を深めるために開催する。

6）本会ホームページが管理栄養士・栄養士及
び県民の便利なツールとなるよう、内容の
充実とタイムリーな情報の更新を行う。

3 組織強化（会員増と組織の活性化）

（1）会費の口座（銀行、ゆうちょ銀行）引き落
し制度を支部、職域事業部などで機会あるご
とに会員にすすめ、会費未納防止に努める。

（2）支部役員及び職域事業部役員は、所属会員
の動向を把握し、組織強化を図る。

（3）支部、職域事業部は、孤立しがちな会員の
よき相談役になれるような手立てを講じ
て、管理栄養士・栄養士の結束に向けた協
力を進める。

（4）会員の退会防止に努める（継続会員維持）

（5）公益社団法人への移行に伴い、総事業費の
50パーセントを公益事業でまかなうなど、
県民の健康増進のための事業を進める。

平成24年度収入支出予算案

平成24年4月1日～平成25年3月31日

収入の部

（単位：円）

収入項目		公益事業 (1)	収益事業 (2)		法人会計 (3)	予算額 (1+2+3)	前年度 予算額 (4)	比較増減 (4)-(1+2+3)	摘要
			収益事業	その他					
会費	受取入会金	30,000	9,000	9,000	12,000	60,000	65,000	5,000	1,000円×60名
	受取正会員費	1,987,500	596,250	596,250	795,000	3,975,000	3,975,000	0	7,500円×530名
	受取賛助会員費	270,000	81,000	81,000	108,000	540,000	560,000	20,000	10,000円×52社・20,000円×1社
委託事業	栄養なんでも相談事業	610,806				610,806	610,806	0	山梨県委託事業
	強化精麦普及啓発事業	240,000				240,000	240,000	0	山梨県精麦工業協同組合 委託事業
	健康づくり提唱のつどい	300,000				300,000	0	△ 300,000	日本栄養士会委託事業（ヤ クルト販売株）
	健康栄養セミナー	100,000				100,000	0	△ 100,000	日本栄養士会委託事業（大 塚製薬株）
	食生活と植物油栄養講習会	100,000				100,000	0	△ 100,000	日本栄養士会委託事業
事業収益	特定保健指導事業	100,000				100,000	100,000	0	
	生涯学習研修会	860,000				860,000	794,000	△ 66,000	生涯学習研修会受講料
	展示料		340,000			340,000	340,000	0	総会時展示料 20,000 円 ×15 社 40,000 円 × 1 社
受取寄付金	寄付金					0	0	0	
雑収益	手数料				26,500	26,500	26,500	0	日本栄養士会会員管理事務 手数料 50 円 ×530 名
	雑収入				230	230	964	734	銀行利息等
当期収入合計		4,598,306	1,026,250	686,250	941,730	7,252,536	6,712,270	△ 540,266	
繰越収支差額						31,464	368,730	337,266	
収入合計						7,284,000	7,081,000	△ 540,266	

支出の部

支出項目		公益事業 (1)	収益事業 (2)		法人会計 (3)	予算額 (1+2+3)	前年度 予算額 (4)	比較増減 (4)-(1+2+3)	摘要
			収益事業	その他					
事業費	栄養ケアステーション運営						1,632,000	1,632,000	
	栄養なんでも相談事業	610,806				610,806	610,806	0	山梨県委託事業
	強化精麦普及啓発事業	175,000				175,000	190,000	15,000	山梨県精麦工業協同組合 委託事業
	健康づくり提唱のつどい	300,000				300,000	0	△ 300,000	日本栄養士会委託事業（ヤ クルト販売株）
	健康栄養セミナー	100,000				100,000	0	△ 100,000	日本栄養士会委託事業（大 塚製薬株）
	食生活と植物油栄養講習会	100,000				100,000	0	△ 100,000	日本栄養士会委託事業
	歯科保健のつどい事業	20,000				20,000	20,000	0	県歯科医師会協力事業
	県民の日事業	50,000				50,000	50,000	0	県民の日協力（精麦普及事業）
	ねんりんピック事業	20,000				20,000	20,000	0	いきいき山梨ねんりん ピック協力
	特定保健指導事業	100,000				100,000	100,000	0	特定保健指導「旭化成ラ イフサポート（株）」 指導者報償費、指導用器 材、研修用講師料等
	生涯学習研修会	860,000				860,000	794,000	△ 66,000	講師手当、会場費、印刷 製本費等
	ホームページ運営費	60,000				60,000	130,000	70,000	
	職域事業部活動費	340,000				340,000	337,500	△ 2,500	均等割20,000円×7職域、 会員割（9月末現在会員 数で） 自動引き落とし@500 円 自払い@250 円
	研究発表会	10,000				10,000	20,000	10,000	
管理費	役員手当	220,000				220,000			会長、副会長役員手当、
	職員給料	1,122,000			1,055,000	2,177,000	1,152,000		事務局長11ヶ月・事務局 員12ヶ月監査員手当
	会議費	75,000			75,000	150,000	200,000	50,000	理事会、日本栄養士会総 会、法人会議等
	事務所管理費	400,000			400,000	800,000	700,000	△ 100,000	事務所家賃、共用経費（電気料）
	事務所運営費	235,000			235,000	470,000	511,130	41,130	印刷機リース料、コピー 使用料、電話料、印刷機 保守料、ヤフー使用料、 セキュリティー使用料、 会員管理手数料等
	総会費				30,000	30,000	30,000	0	受賞者記念品等
	慶弔費				30,000	30,000	30,000	0	
	雑費				11,194	11,194	3,564	△ 7,630	
	他会計振替額				0	0	0	0	
	当期支出合計	4,797,806	0	650,000	1,836,194	7,284,000	7,081,000	△ 203,000	
当期収支差額						△ 31,464			
次期繰越金						0			

☆ 賛 助 会 員 名 簿 ☆

平成 24 年 4 月 4 日現在（順不同）

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
エ コ ア 株 式 会 社	055-241-1755	相 川 秀 樹	防鼠害虫駆除
和 泉 産 業 株 式 会 社	055-222-1153	高 石 俊 二	食器、厨房機器
上 田 屋	055-266-2331	上 田 昭 雄	ソフクリーン、もずく
大 塚 製 薬 甲 府 出 張 所	055-276-8581	村 上 裕 之	ポカリスエット、ネイチャーメイト
オ ギ ノ 食 糧 (株)	055-222-5181	深 沢 千恵子	給食材料
(有)オズプリンティング	055-235-6010	丸 山 健	印刷、出版、紙工
(株)三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	中 山 清 高	医療用食品の研究開発・販売
甲 信 食 糧 (株)	055-273-4561	入 倉 斉 二	食品材料卸
シ キ シ マ 醬 油 (株)	055-273-6844	小 林 秀 男	醤油、減塩調味料、ジャンプ製品
信 濃 化 学 工 業 (株)	0262-43-1115	営 業 部 上 野 清 登	食器、トレイ
(株) テ ン ヨ 武 田	055-266-5251	広 瀬 潔	醤油、給食材料
(株) 日 新 厨 房 企 画	055-273-3881	杉 本 哲 史	厨房企画設計管理
(株) は く ば く	0556-22-8989	長 沢 琢 美	麦の総合食品メーカー、「骨太家族」
宮 坂 醸 造 (株)	055-241-8181	中 澤 等	味噌
湊 與 (株)	055-226-3742	小 野 謙 一	鮮魚、煮貝
(株) マ ル ハ チ 村 松	054-622-7371	森 田 新 治	鰹の素、だしの素
山 梨 ヤ ク ル ト 販 売 (株)	055-237-8960	保 坂 憲 夫	健康科学ヤクルト
三 信 化 工 株 式 会 社	03-3539-3414	野 田 伸太郎	メラミン、ポリプロ食器
三 島 食 品 (株) 東 京 支 店	03-3317-1212	吉 岡 雄 史	ふりかけ、レトルト食品
(株)H＋Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	橋 本 洋 治	特殊栄養食品、低エネルギー食品「マービー」
テ ル モ 株 式 会 社	0263-48-0701	伊 藤 辰 男	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛首都圏販売株式会社 西 東 京 営 業 所	042-675-8811	晝 間 和 彦	羽毛布団
東京サラヤ(株) 西東京出張所 ヘ ル ス ケ ア 部	042-660-0521	高 麗 武 男	食品衛生材料、栄養食品の製造・販売
日 清 医 療 食 品 (株) 中 部 支 店	026-269-6700	崔 田 学	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
株式会社 岩崎 松本営業所	0263 - 39 - 0501	石 和 利 康	食生活、栄養指導用食品模型製造、販売
味 の 素 製 薬 株 式 会 社	055-221-8581	小 林 正 人	輸液、医療用食品の研究開発、販売
(株) ク リ ニ コ	042-590-1506	鳥谷尾 直 子	病態栄養食品の普及、販促
東 洋 シ ス テ ム サ イ エ ン ス	045-451-3191	天 野 雅 浩	給食・栄養管理及び指導ソフト「カロリーメイク」 の開発販売
(株) オ オ キ	055-273-6644	芦 澤 秀 雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハードの全般
(株) ユ ウ シ ス テ ム	055-223-3085	山 口 竹 夫	福祉関係ソフトウェア開発、コンピューター機器販売

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
株 式 会 社 明 治 関 東 支 社	03-3305-4351	志 村 有希子	栄養食品、乳製品製造、販売
ネ ス レ 日 本 (株) ネ ス レ ヘルスサイエンスカンパニー	090-5437-5370	高 橋 功	栄養食品（アイソカルシリーズ）販売
株 式 会 社 フ タ バ	0256-45-7272	今 井 和 郎	けずり節、だし粉末、その他食材製造・販売
花王カスタマーマーケティング(株) 東京リージョン	03-6703-7556	黒 田 浩 子	花王製品の販売
カルピス株式会社東京支店	03-5722-5211	佐 藤 康 彦	飲料料品の販売
長谷川化学工業株式会社	047-482-1001	本 田 光 夫	まな板・ほうちょうなどの製造販売
大 陽 食 品 株 式 会 社	055-224-5415	新 津 明	業務用総合食材、老人医療用食材卸
エ コ ラ ボ 株 式 会 社	03-5285-2653	松 野 泰 明	洗浄剤、殺菌剤の製造、販売
株 式 会 社 セ ン だ い	055-262-1170	伊 藤 孝	納豆の製造販売
カゴメ株式会社東京支社	03-3861-7011	原 野 樹 里	飲料、調味料・パスタソースなどの製造・販売
伊 那 食 品 工 業 株 式 会 社	0265-78-1121	向 山 慎太郎	寒天及び介護食用寒天製品・家庭用食料品（デザート等）製造・販売
トオカツフーズ株式会社	045-564-5741	森 田 道 昌	弁当・おにぎり・サンドイッチ・惣菜・麺類などの調理済食品及び冷凍弁当・冷凍惣菜などの製造販売 宅配
(株)日本食生活改善指導会 東京本部 関東事業所	042-730-8323	豊 澤 範 衡	無水鍋など調理器具のPR
(株) 保 健 教 育 セ ン タ ー	03-6417-9981	井 田 章 子	特定保健指導事業・各種健康セミナー等事業
株 式 会 社 フ ァ ン デ リ ー	03-5249-5080	種 田 聖	栄養士による食事の宅配・栄養相談、医療食の通信販売、栄養士のポータルサイト運営など
旭化成ファーマ株式会社	026-224-7515	長 野 営 業 所 ヘルスケア担当 渡 邊 史 乃	・医療用医薬品の製造・販売・ヘルスケア製品・流動食の製造・販売
株 式 会 社 お ぎ そ	0572-59-8639	塚 本 北 斗	学校・保育所・病院・福祉施設の給食用食器、リサイクル強化磁器食器の製造販売。破損した強化磁器食器の回収・リサイクル等、環境に配慮した事業活動
丸大食品(株)中部特販営業課	054-623-8617	杉 本 典 昭	ハム、ウインナー、惣菜の製造・販売
(株)サンプラネット健康事業本部	03-5978-1953	岡 田 守 正	食品の販売（飴、ゼリー、特定保健用食品など）
株 式 会 社 コ ー ゲ ヅ	055-260-7311 080-3472-9586	山 梨 営 業 所 加 藤 所 良	冷凍食品・食材関連品の卸販売業務
生活協同組合パルシステム山梨	055-243-6327	原 田 芳 江	食品・家庭用品等の販売
味の素冷凍食品株式会社	03 - 5798 - 8653	地 濃 雅 実	冷凍食品の研究開発・製造・販売
ホシザキ東京株式会社山梨支店	055-237-7126	宮 下 正 一	業務用厨房機器の販売及びアフターサービス
サンワフーズ株式会社	0550-83-1122	齊 藤 猛	病院・老健施設給食、社員食堂・レストラン等

◆◇◆◆◇おしらせ◇◆◆◆◇

◇特定保健指導相談員への登録ご案内

平成 20 年度からスタートした特定保健指導事業にご協力いただける方の登録者を受け付けております。

次の 2 社と協力しています。

☆ 株式会社保健教育センター

☆ 旭化成ライフサポート株式会社

詳細については、事務局 055 － 222 － 8593 までお気軽にお問い合わせ下さい。

事務局からのご案内

◎平成 24 年度 正会員会員証について

平成 24 年度より会員証は、5 年更新のカード形式となります。(平成 24 年～28 年まで有効)送付されましたら、大切に保管をお願いします。なお、今年度は日本栄養士会より送付されます。「栄養学雑誌」に同封され、7 月号以降より、順次送付されますので、ご了承ください。

会費 継続会員 14,000 円
新入会員 15,000 円

内訳

日本栄養士会費 6,500 円
山梨県栄養士会費 7,500 円
新入会費 1,000 円

◎会費の振込先

☆銀行の場合

山梨中央銀行甲府駅前支店
(普通) 287296
(社)山梨県栄養士会

振込み手数料	(ATM)	(窓口扱)
山梨中央銀行甲府駅前支店からの場合	105 円	105 円
山梨中央銀行本店・他支店からの場合	105 円	315 円

☆ゆうちょ銀行の場合

口座 10890-11752671
(社)山梨県栄養士会

振込み手数料

通帳から振替 (窓口扱)	140 円
通帳から振替 (ATM 扱)	無料
現金を窓口で振込み	525 円

◎会費は自動引落しでお願いします。

(毎年 4 月 10 日に引落します)

自動引落し手続きは、山梨中央銀行本・支店、又はゆうちょ銀行で自動払込利用申込を行なって下さい。

引落し先は上記の会費振込先のそれぞれの口座です。

引落し手数料

山梨中央銀行	105 円	預金口座振替依頼(自動会計サービス)
ゆうちょ銀行	25 円	自動払込利用申込

◎会員登録事項の変更は早めにご連絡を！！

- ・住所が変わったとき・・・
- ・勤務先が変わったとき・・・
- ・結婚等で姓が変わったとき・・・
- ・県外に引越しのとき ⇒ <転出届>
- ・退会のとき ⇒ <退会届>

◆これらの変更があったときは、必ず県栄養士会へご連絡をお願いします。

☆事務局の開所時間について

栄養士会事務局は月曜日～金曜日の午前 9 時～午後 4 時までです。

編集後記

公益社団法人に移行して最初の定時総会となります。

大勢の管理栄養士・栄養士のご出席をお願いします。

なお、「栄養やまなし」を会員の皆様方の身近なものと感じていただける内容とするため、どうぞご意見をお寄せください。

事務局

栄養やまなし No. 95 平成 24 年 4 月 27 日
発行所 公益社団法人山梨県栄養士会
〒400-0805

甲府市酒折 1 丁目 1-11
日星ビル 4 階

TEL・FAX 055-222-8593

HP アドレス

<http://www.eiyouyamanashi.jp/>

メールアドレス

yamaei@eps4.comlink.ne.jp

印刷所 (有)オズプリンティング

◆山梨県栄養士会 HP の会員ページへの入り方 ユーザー名：yamaei ・パスワード：1985fukayama